

※ 適正校(クラスⅠ又はクラスⅡ)である旨の通知を受けた大学(短期大学、大学院を含む。)、大学に準ずる機関、高等専門学校(認定日本語教育機関を除く。)に入学する場合の提出書類一覧表

<認定用>

番号	必要書類	提出の要否	提出確認欄		備考
			いずれか選択		
1	在留資格認定証明書交付申請書	○	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
2	提出書類一覧表(本表及び別紙「各種確認書」)	○	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
3	旅券の身分事項ページ(写し)及び追記欄に記載がある旅券については追記欄ページ(写し)	○	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
4	研究内容を証する文書	△ (備考欄参照)	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無	大学等において、専ら聴講によらない研究生として受け入れられる場合
5	履修届けの写し又は聴講科目及び聴講時間を証する文書	△ (備考欄参照)	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無	大学等において、聴講生、科目等履修生、専ら聴講による研究生として受け入れられることが申請時に決定している場合
6	大学の管理体制を説明した文書	△ (備考欄参照)	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無	大学の夜間において授業を行う大学院の研究科において、専ら夜間通学して教育を受ける場合
7	認定不交付処分又は在留不許可処分について、処分理由を払拭する説明及び資料	△ (備考欄参照)	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無	在留資格認定証明書交付申請の不交付処分、在留期間更新許可申請又は在留資格変更許可申請の不許可処分を受けたことがある場合

教育機関の名称

●●大学

申請人の氏名

HONG ZHE

**【別紙】各種確認書(申請人作成用)**

1 日本語能力(該当するものを全て記載)

Japanese language ability(select all the appropriate ones)

試験による証明 Proof based on a Japanese language test

(1) 試験名 Name of the test \_\_\_\_\_ (2) 級又は点数 Attained level or score \_\_\_\_\_

(3) 試験日 Date of the test \_\_\_\_\_

日本語教育を受けた教育機関及び期間 Organization and period to have received Japanese language education

(1) 機関名 (住所)  
Organization (Address) \_\_\_\_\_  
(2) 期間: 年 月 から 年 月 まで  
Period from (Year) (Month) to (Year) (Month) \_\_\_\_\_  
(3) 学習時間 時間  
Period hour \_\_\_\_\_

2 入学選考における語学能力の確認方法(該当するものを全て記載)

Selection of Entrants(select all the appropriate ones)

試験 test

語学能力の確認(レベル)  
Check of language ability (level)  
( 試験 級/点 相当)  
例) 日本語能力試験N2相当

面接 Interview

語学能力の確認(レベル)  
Check of language ability (level)  
( 試験 級/点 相当)  
例) 日本語能力試験N2相当

書類確認 Check of documents

語学能力(確認書類)  
Language ability (documents)  
TOEIC (Listening & Reading)試験700点以上証明書  
例) 日本語能力試験N2相当

その他(詳細) others(details)

例) ●●からの推薦

※ 2の語学能力については、修学に必要な外国語の語学能力の記載で可。募集要項等を参考に可能な範囲で記載してください。  
※ 記載は任意となりますので、当該記載内容のみをもって、在留審査において不利益な取扱いをすることはありませんが、可能な限り詳細に記載することを推奨します。在留審査において疑義が生じ、記載内容も不足している場合、書類の追加提出を求める可能性があります。

※ 以下「教育機関/課程等名」については、教育機関、課程、学部、学科、専攻、コース等の名称を詳細に記載してください。

教育機関/ 申請人氏名: HONG ZHE  
課程等名: 大学 大学院 研究科 専攻